

1 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等(借り手農家)

処理区分

- 1 新規
- 2 修正
- 3 削除

処理区分	事務所
1	2 F

農家番号	住 所			専兼区分	氏 名 (フリガナを上段に記入)		性 別	生 年 月 日		農作業従事日数				
	市	大字	字、地番				男・女	年 月 日	電 話 番 号 ( )	日				
(A) 現に耕作又は養畜の事業に供している農用地の面積		(B) 主たる経営作目				(C) 農作業従事及び雇用労働力の現況			(D) 主な家畜飼養状況		(E) 主な農機具の所有状況		備 考	
農用地面積計 m <sup>2</sup>		作目名	107	108	109	110	111	112	農 業 従 事 者 計 人	種 類	数 量	種 類		数 量
農地	田	コード							世帯員	雇用労働力				所有権の移転を受ける者が現に耕作又は養畜の事業に供している農用地の明細別添のとおり
	畑							男	農 業 専 従 者 ( 人 )					
	樹園地							女	農 業 補 助 者 ( 人 )					
採草放牧地														
農業用施設用地														
そ の 他														

- ① 利用権の設定等を受ける者の農業経営の状況等の記載は、同一公告に係る計画書中に記載があれば、その他は記載を要しない。
- ② 主たる経営作目を「水稻」「果樹」「野菜」「養豚」「養鶏」「肉用牛」「施設園芸」と記載し、下段にそのコード番号を記載する。
- ③ 農業生産法人にあっては、農作業従事日数の欄に農業者従事者数及び延べ農作業従事日数を記載する。
- ④ (C)欄の「農業専従者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね150日以上のを、「農業補助者」とは、自家農業労働日数が年間おおむね60～149日の者をいう。また、うち15歳以上60歳未満のを( )内に記入する。
- ⑤ 所有権移転の場合は、備考欄にあっせん譲受等候補者名簿の登録番号、登録年月日を記載する。
- ⑥ コードは別途記載要領により記入する。(コード記入については市町村が行う。)